

今後の取組について（案）

【平成28年度】

＜協議会等＞

平成28年12月 第一回協議会開催

- 運送事業者へのスクリーニング検査に関する実態調査の実施状況について
- 海外における事業用自動車の運転者を対象とした健康管理の制度について

2月頃 セミナーの開催

- スクリーニング検査普及等に向けて

平成29年3月頃 第二回協議会開催

- 下記調査結果のとりまとめ
 - 運送事業者へのスクリーニング検査に関する実態調査
 - 海外における事業用自動車の運転者を対象とした健康管理の制度に関する調査
- 平成29年度の取組について

＜調査事項＞

(1) 運送事業者へのスクリーニング検査に関する実態調査

- スクリーニング検査後の精密検査の受診状況等についてアンケートによる追加調査（業界非会員を含む）

(2) 海外における事業用自動車の運転者を対象とした健康管理の制度に関する調査

- 諸外国における定期健康診断及びスクリーニング検査の義務付け状況について各国の法令やガイドラインの文献調査
- 先進的な取組を行っている諸外国に対する現地調査

＜セミナー＞（スクリーニング検査普及等に向けて）

- セミナー規模：200人程度
- 対象事業者：トラック、バス、タクシー事業者

【平成29年度以降】

＜調査事項＞

(1) 運転者へのスクリーニング検査に関する実態調査

例：スクリーニング検査で所見が出た運転者への具体的措置（配置転換等）や職場復帰に向けた事後措置について、運転者の視点で調査

(2) 疾病により安全な運転ができないおそれがある状態の明確化を図るための医学的知見を踏まえた調査研究

＜検討事項＞

(3) 調査事項を踏まえ、スクリーニング検査の結果に応じた事業者として取るべき対応を含むガイドラインの作成

(4) スクリーニング検査の普及状況等を見極めた上での更に必要となる措置の検討

＜セミナー＞

○事業者による自主的なスクリーニング検査の導入拡大

実態調査で得られた好事例を紹介するセミナーの実施